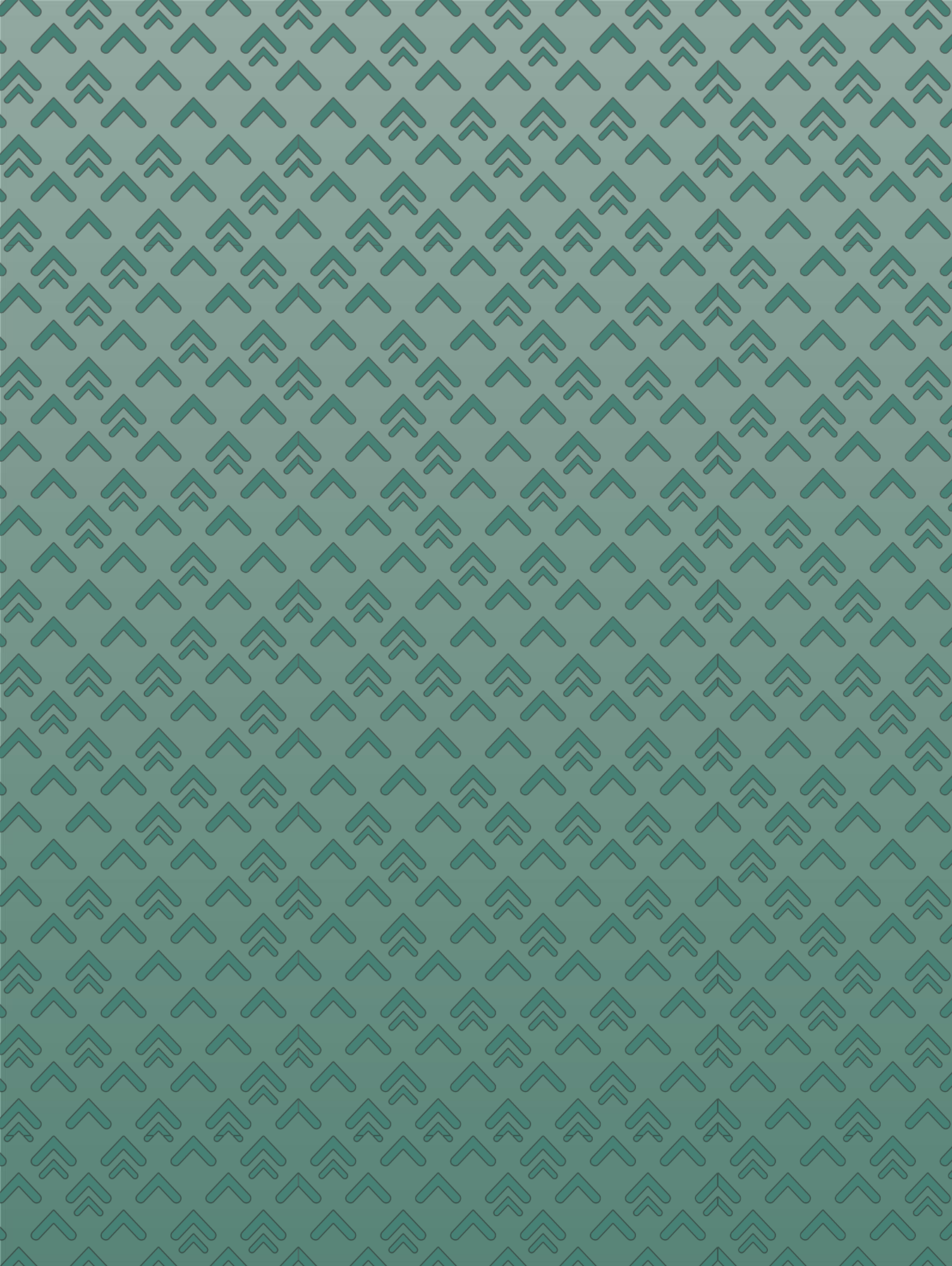




2015

SAN/レインフォレスト・アライアンス インパクト・レポート

SAN/レインフォレスト・アライアンス認証システムの
農園、人々、環境への影響評価
要旨



2015

SAN/レインフォレスト・アライアンス インパクト・レポート

SAN/レインフォレスト・アライアンス 認証システムの農園、人々、環境への 影響評価 要旨

Jeffrey C. Milder および Deanna Newsom

2015年12月

著作権 © 2015

レインフォレスト・アライアンス
233 Broadway, 28th Floor
New York, NY 10279, USA

サステイナブル・アグリカルチャー・
ネットワーク
Paseo de la Reforma No. 265 PH1
Col. Cuauhtemoc, c.p. 06500
México D.F., México



サステイナブル・アグリカルチャー・ネットワーク (SAN) について

サステイナブル・アグリカルチャー・ネットワーク (SAN) は、世界中の農村地域に暮らす生産者の最適な実践と認証、そしてトレーニングのための基準を開発することを通じて、環境・社会的に持続可能な農業活動を推進する非営利の環境保護団体の連合体です。



レインフォレスト・アライアンスについて

レインフォレスト・アライアンスは国際的な非営利団体で、土地の利用法、商取引の方法、消費者の行動を変えてることにより、生物多様性を保全し、人々の持続可能な生活を確保していくために活動しています。団体の取組みには、地理的に世界で最も脆弱な地域の健全な生態系と、地域社会を発展させるためのトレーニングと認証が含まれています。

要旨



世界中の人々の朝食のテーブルを明るくするコーヒー豆や茶葉、バナナ、マンゴーやチョコレート、オレンジジュースの多くが、あまり豊かではない地域からやってきます。熱帯・亜熱帯のあらゆる場所で、農業は森林破壊、水質汚染、強制労働、慢性的な貧困、児童労働の主な原因となっています。しかし、農業はこのようなものではありません。農業は生産的で、生産者と労働者に利益をもたらすものであり、経済と共同体の発展にとって重要な原動力となり、そして持続的で回復力のある農村風景にとって欠かせないものになれるのです。

サステナブル・アグリカルチャー・ネットワーク（SAN）とレインフォレスト・アライアンスは農業を、生物多様性を保護し人々の暮らしを支える持続可能な活動へと変化させることを目指しています。SANとレインフォレスト・アライアンスが共同管理する認証システムは、持続可能な農業に向けたより良い実践のための枠組み（SAN基準）を定義し、生産者がそれを実行するようトレーニングや支援をし、そして持続可能な実践の基準を達成した生産者を（独立した監査を通じて）認証することで、この変化を支えています。2010年から2014年までに、SAN/レインフォレスト・アライアンス認証は急速に拡大し、現在では42カ国の120万の農園、そしてスイスの面積に匹敵する約350万ヘクタールの広さに植えられた101種類の作物を網羅しています。2014年末に、SAN基準を満たしたレインフォレスト・アライアンス認証農園からの生産品は、茶葉の世界合計生産量の15.1%、カカオの13.6%、そしてコーヒーとバナナのそれぞれ5%以上を占めました。

しかし市場と産地でのこうした成長は、SAN/レインフォレスト・アライアンス認証システムの最終的な目標、つまり生物多様性の保全、自然資源の保護、農園の生産性と利益の向上、および生産者、労働者、そして彼らの家族の生活の改善に、本当の恩恵をもたらしたのでしょうか？全ての認証業務を一般化することは不可能ですが、現在多様な作物、国々、農園規模を超えて、今やこうした利益がもたらされていることを、実際の証拠が表しています。こうした事例は複数の情報源から集められたものです。公平な立場の研究者たちがレインフォレスト・アライアンスの認証農園を訪れるのは、現場の作業が変化しつつあるのかどうか、もしそうならば、その変化が農園と生態系、そして暮らしにどのように影響しているのかを見極めるためです。レインフォレスト・アライアンスの職員は、現場レベルからより多くの知見を得るため、新しい方法で農園の監査報告を分析しています。そして生産者たちは、彼らの農園が認証を得たことで何が変わり、何が変わっていないかを反映し、その経験を共有しているのです。

このSAN/レインフォレスト・アライアンスの初めての影響報告書（インパクト・レポート）は、2010年から2014年までの認証システムの結果の全体像を発表するために、多岐にわたる事例を凝縮したものです。認証農園の世界的に広がる範囲と地理的分布の全体的な概略を述べた後、このレポートでは最も普及している認証作物（コーヒー、カカオ、茶、バナナ）に関する報告に的を絞り、続いて生産者と農村共同体にとって主要な問題・課題である生活、水、生物多様性と気候変動に関する結果の詳細な分析を行っています。これをお読みいただければ、SAN/レインフォレスト・アライアンス認証システムを現場で実施している認証生産者、SANメンバーおよび地域のパートナーについての、数多くの事例を知ることができます。

本レポートではSAN/レインフォレスト・アライアンス認証の影響力について、いくつかの鍵となる結論を得ています：

・認証農園は非認証農園よりも、より持続可能な実践を行って

る。いくつかの作物と国々において、認証生産者は非認証生産者よりも高い割合で持続可能な実践を行っていることが分かりました。信頼できる複数の手法を使った10件以上の研究では、認証農園は非認証農園に比べて、より多くの場



レインフォレスト・アライアンス認証シールのついた認証コーヒーの袋。SAN/レインフォレスト・アライアンス認証はこの他に、世界で栽培されている100種類の作物を取り扱っています。



グアテマラ南西部にあるコーヒー農園のFinca El Platanillo, は、2005年以來、レインフォレスト・アライアンスの認証を受けています。この農園はSANの開発した気候に優しい農法の測定基準（モジュール）を初めて全面的に実施した農園です。

合、環境管理、労働者の健康と安全、農園の生産性に関して優良な実践を実施していることを示しています。

- ・ **農園は2年以上システムに参加すると、持続可能な実践が時とともに向上する。** 認証プログラムに継続して参加している生産者の時系列データによると、2011年から2014年までの間に、当初は高い割合でSAN基準に不適合（持続可能性の低い実践）であったのが、持続可能性の高い実践の導入によって解決されていることが示されました。さらに、同期間のSAN基準への全般的な適合レベルは、実質的に、中米のバナナでは90%から94%、中米のコーヒーで83%から88%、西アフリカのカカオで85%から88%、そして東アフリカの茶葉では87%から93%へと上昇しました。219件のレインフォレスト・アライアンスの認証事業を時系列で見ると、認証を取得してから長い生産者ほど、監査で当初指摘された多くの弱点を解決し、継続的に彼らの業績を向上させていることが分かりました。

特定の作物と地域において、一部の持続可能性の問題が課題として根強く残っている。 時間の経過とともに改善に向かう全体的な傾向にもかかわらず、いくつかの持続可能性の課題とそれに対応するSAN基準には前進が乏しく（あるいは「不適合」の増加さえもあり）、「不適合」の生産者が無視できない割合で存在し続けるという報告があります。これらの課題の中には、コーヒーとカカオにおける農薬管理、カカオとバナナにおける水辺地域の保護、コーヒーと茶における労働者の住居、バナナにおける廃棄物管理、カカオの日陰栽培、およびカカオ、コーヒー、茶における廃水の監視が含まれます。これらの問題の要因は、作物やその背景によって異なり、追加のトレーニングや支援、業界からの投資、場合によってはSAN基準の部分的な修正が必要になることを明らかにしています。

- ・ **認証は小規模生産者に恩恵を与える。しかし必ずしも彼らの期待通りの方法ではない。** レインフォレスト・アライアンス認証農園に発生する大きな認証価格プレミアについては、事例は少ししかありません。しかし本レポートは、認証費用に報いる価格プレミアがなければ生産者は関心を失うという、従来の概念に疑問を投げかけています。これは、SAN基準で概説された農地経営上の実践を行っている小規模生産者が、ほとんどの事例において、生産性と利益性が向上していたことが分かったからです。生産者は、トレーニングへのアクセスの増加や、環境の質と健康の改善などといった他の恩恵とともに、これらの利益を、認証を維持する重要な価値の本源であり、理由であると述べています。
- ・ **認証農園は地域の水源保護に貢献している。** 少なくとも7件の公表された研究において、認証農園内、および周辺の水質保護にSAN/レインフォレスト・アライアンス認証の明確な効果が記録されています。これらの成果のほとんどは、土壌浸食のより高度な管理、農薬使用の削減、そしてより効果的な廃水処理などの分野におけるものでした。
- ・ **認証は農園内だけでなく周辺の地勢においても、より健全な自然生態系に寄与している。** 複数の研究が、非認証あるいは認証前の状況と比較して、認証農園における森林の植生と野生生物保護が改善していることを記録しています。さらには、ブラジル、コロンビア、エチオピアでの独立した研究が明らかにした通り、認証農園の日陰樹、自然生態系の区画と水辺地域の野生生物の通り道が、より広い地勢の保護に役立っています。



Ivan Vegaがコロンビアにある彼の認証コーヒー農園の廃水処理システムの一部を見せています。

これらの個別の成果と等しく興味深いのは、これらを合わせて見た時に現れるイメージです。そのイメージとは、熱帯および亜熱帯の農園におけるいくつもの「ウィン=ウィン」の機会、つまり、生産性を上げ、人々の暮らしを向上させ、そして土壌、水、肥料、農薬、植生、廃棄物のより高度な管理と、そしてより公正な労働者の処遇を通して、自然保護を同時に行えるチャンスのことなのです。SAN基準は、このようなウィン=ウィンの利益の獲得を仮定した一連の実践を体系化したもので、ここで検討した事例はこれらの実践が概して意図した結果をもたらしていることを示しています。

評価の結果の多くが前向きなものである一方で、本インパクト・レポートは、上記に記載したような、改善が必要な重要な分野を特定するのにも役立っています。この情報を念頭において、SANメンバーとそのパートナーは、今後の生産者トレーニングと生産者支援への投資をより効果的に行うことができます。

最後に、本レポートが20以上の調査研究および540以上の監査報告書からの相似および実践データを検討した一方で、特に次の分野におけるさらなる研究が必要とされています：

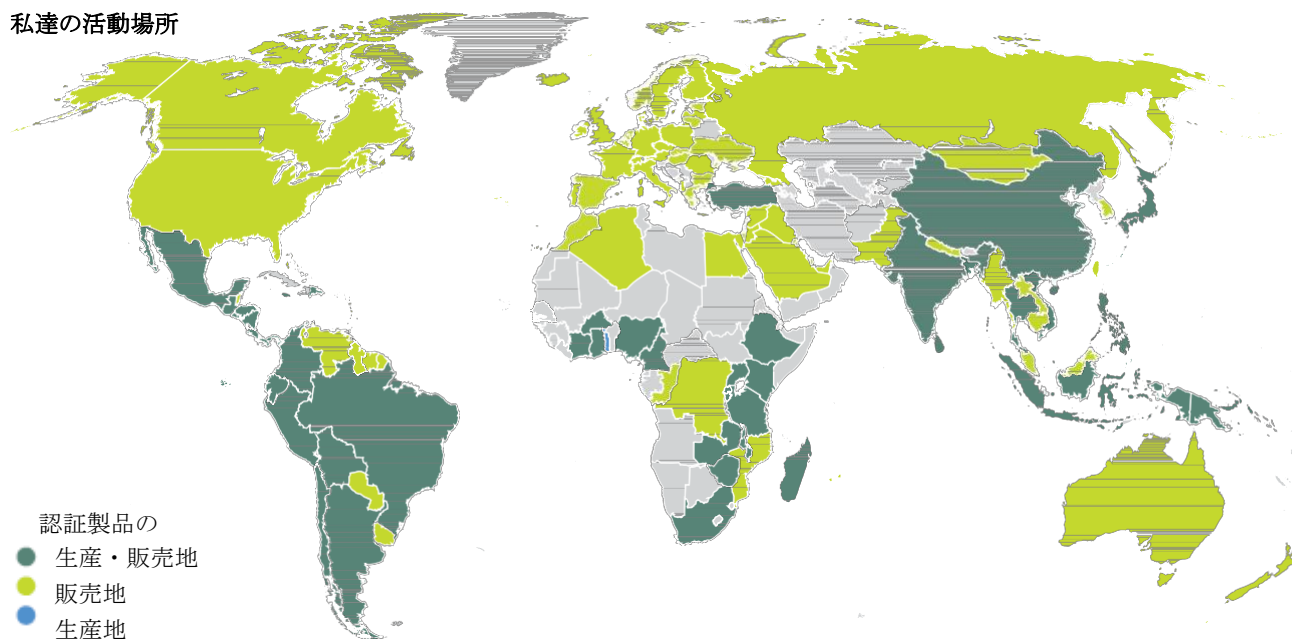
- ・ 認証がもたらす他の（まだ研究されていない）成果の調査
- ・ さらなる地域、作物、および状況での事例の提供
- ・ 農園が認証を受ける準備のために改善すると仮定した期間、つまり認証申請の前に起きた変化の理解
- ・ 「変化の理論」の結果に寄与する、トレーニング、認証、SAN/レインフォレスト・アライアンスのその他の支援戦略の、個別および複合的な影響について洞察を深める
- ・ 主要な効果が現れるための背景を、より良く理解する

持続可能な農業が標準となる世界の実現に向けて、認証がどこで、どのように最大限に貢献することができるのかの事例を、さらに展開していくという意味合いにおいて、私たちSAN/レインフォレスト・アライアンスは、これらの重要な問いに取り組む、関心を持った研究者を求めています。

私達の活動

サステイナブル・アグリカルチャー・ネットワーク（SAN）とレインフォレスト・アライアンスは、生物多様性を保護し、持続可能な生活を確保しながら持続可能な農業を標準化していくため、世界中の生産者とともに活動しています。

私達の活動場所



ご存知でしたか？

SAN/レインフォレスト・アライアンスは広がっています

42

カ国

101

種類の作物

1, 200, 000

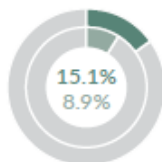
農園（このうちの76%が1軒あたり2ヘクタール未満）

私達は、企業と消費者が、世界中の生産者に利益をもたらす倫理的な購買判断ができるよう、持続可能な食品・飲料品への需要の上に成り立った市場にすべく取組んでいます。

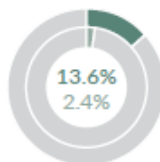
世界の生産量に占めるSAN/レインフォレスト・アライアンス認証作物シェア

● 2014 ● 2011

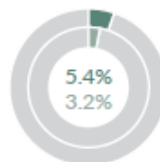
茶



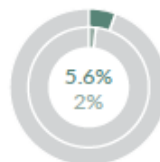
カカオ



コーヒー



バナナ



現場レベルでは、私達は次のような活動を通じて持続可能な農業に向けた継続的な改善を推進しています：

生産者トレーニングおよび支援

世界中の10のSANメンバー団体とそのパートナーにより実施、そして・・・



10分野における最良の実践を取り上げた、SANの持続可能な農業のための基準の実施

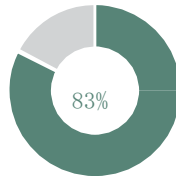
- ・社会的・環境的管理システム
- ・生態系保全
- ・野生生物の保護
- ・水質保全
- ・公平な待遇と適切な労働条件
- ・職業上の健康と安全
- ・地域社会との関係
- ・総合的な作物管理
- ・土壌管理および保全
- ・総合的な廃棄物管理

私達の影響力

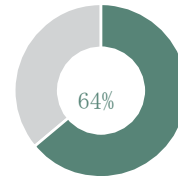
土壌と水質管理、労働者の健康と安全、農地経営の実践、社会状況と生活、保全配慮型農業を生産者が着実に改善していくにつれ、農園が時間の経過とともに持続可能になっています。

改善された実践: 2011年から2014年までの期間で、認証済み事業者の当初のSAN基準への不適合（不適切な管理実践）が、最近の監査までに減った（最良の管理実践に代わった）平均パーセンテージ。

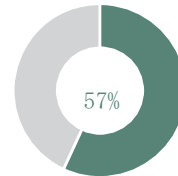
東アフリカの
茶農園



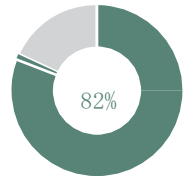
西アフリカの
カカオ農園



中米の
コーヒー農園



中米の
バナナ農園



改善された実践: SAN/レインフォレスト・アライアンス認証農園は近隣の非認証農園に比べて著しく高い割合で次の持続可能な実践を行っています：

- ・環境的配慮が必要な地域周辺で、保全用緩衝地帯を維持
- ・柵の設置や森林再生による水域の保全
- ・肥料使用の目安となる土壌分析の利用
- ・応急処置、リサイクル、農薬の安全な使用への労働者トレーニング

主な成果とより広いインパクト: 科学的調査が、私達の「変化の理論」で特定した4つの主要な成果の分野において、SAN/レインフォレスト・アライアンス認証農園が一般的に非認証農園よりも優れていることを示しました。



生物多様性の保全

非認証農園に比べて、認証農園は：

- ・農園内に多くの木々、在来樹木種、樹冠層がある（コロンビアのコーヒー農園）
- ・水生大型無脊椎動物の広い多様性がある（コーヒー、コロンビア）
- ・渡り鳥の生存率が高い（コーヒー、エルサルバドル）
- ・森林破壊率が減少している（コーヒー、エチオピア）



生産者、労働者、家族の福祉

非認証農園と比較して、認証農園の労働者は：

- ・平均して2年高い教育を受けた子供たちを持つ（コーヒー、コロンビア）
- ・高い割合で個人用保護具を着用している（コーヒー、コロンビア）
- ・病欠や産休へのより良いアクセスがある（茶、インド）



自然資源保全

非認証農園に比べて、認証農園には：

- ・より多い有機物で示される、より健康な土壌がある（カカオ、ガーナ）
- ・より良い土壌管理が可能な植生の小川の土手がある（コーヒー、コロンビア）
- ・より良い水質がある（コーヒー、コロンビア）



農園の生産性と利益性

非認証農園に比べて、認証農園は：

- ・1.5~2倍の収量がある（カカオ、ガーナおよびコートジボアール；コーヒー、ペルー、コロンビア）
- ・品質が高い（茶、ケニア）
- ・生産者の収入が高い（カカオ、コートジボアール；コーヒー、ペルー）

謝辞

これは抜粋です。本レポートの完全版は以下のサイトでご覧ください。

rainforest-alliance.org/publications/impacts-report-2015

著者および主要分析者

Jeffrey C. Milder
Deanna Newsom

編集

Laura Jamison
Jungwon Kim

データ分析

Paula Bartemucci

デザイナー

Mason Phillips

写真の帰属先

p. 9 toucan:Aventuras Tierra Verde
その他 レインフォレスト・アライアンス・スタッフ

著作権 © 2015

サステイナブル・アグリカルチャー・ネットワーク
rainforest-alliance.org
san.ag

